

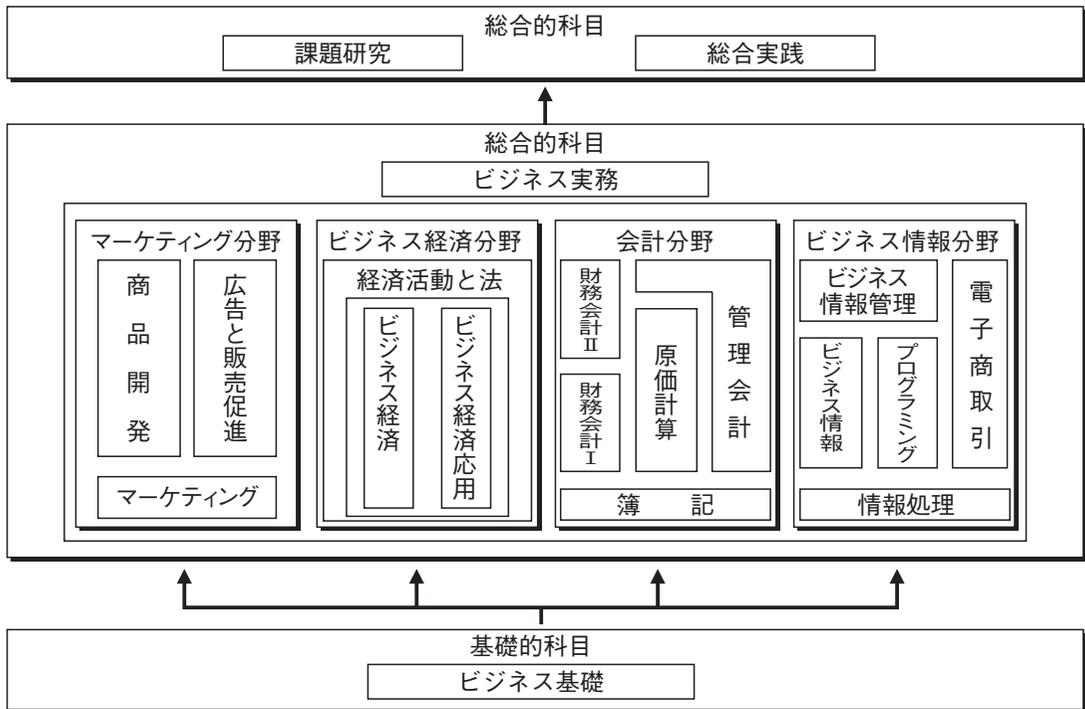
じっきょう

商業教育資料 No.83 通巻371号

新学習指導要領特集

2013年度（平成25年度）より実施される高等学校の新しい学習指導要領が、2009年3月に発表された。前号の「じっきょう商業教育資料 No.82」巻頭では、学習指導要領の改訂と教科「商業」の展望についての記事を掲載したが、今号では巻頭で科目構成などについてまとめ、それに続いて中央説明会での情報や資料を踏まえて各分野について見てみる。なお、会計分野については、No.84（2010年1月発行予定）で掲載する。

科目構成イメージ図



※本イメージ図は、科目間の大まかなつながりを示したものであり、履修順序を表したものではない。

◆新学習指導要領各分野について◆

新学習指導要領の全体像について.....	3
「マーケティング分野」について.....	8
「ビジネス経済分野」について.....	12
「ビジネス情報分野」について.....	16

科目構成

新学習指導要領	現行学習指導要領	備考
ビジネス基礎	ビジネス基礎	
課題研究	課題研究	
総合実践	総合実践	
ビジネス実務	商業技術 英語実務	整理統合
マーケティング	マーケティング	分類整理
商品開発		新設
広告と販売促進	商品と流通	
ビジネス経済		新設
ビジネス経済応用	国際ビジネス	名称変更
経済活動と法	経済活動と法	
簿記	簿記	
財務会計Ⅰ	会計	名称変更
財務会計Ⅱ	会計実務	名称変更
原価計算	原価計算	
管理会計		新設
情報処理	情報処理	
ビジネス情報	ビジネス情報	
電子商取引	文書デザイン	再構成
プログラミング	プログラミング	
ビジネス情報管理		新設

改訂のポイント

- 原則履修科目：「ビジネス基礎」「課題研究」
- 科目構成：「商品開発」や「ビジネス情報管理」を新設するなど、現行の17科目から20科目で構成。
- 主な改善事項
 - ・経済のサービス化・グローバル化、ICTの急速な進展等への対応。
 - ・ビジネスの諸活動を主体的・合理的に行う実践力や地域産業の振興など起業家精神を身に付けた人材の育成への対応。
 - ・職業人としての倫理観や遵法精神などの育成への対応。

各科目の改善事項

- 「文書デザイン」について、情報通信ネットワークを活用した商取引や広告・広報を学ぶ内容に再構成し、「電子商取引」に名称変更。また、情報通信ネットワークの構築と運用管理及びビジネス情報システムの開発を学ぶ「ビジネス情報管理」を新設。
- 経済の仕組みや概念を学ぶ「ビジネス経済」を新設するとともに、「国際ビジネス」について、経済社会の動向を学ぶ内容に見直しを図り、「ビジネス経済応用」に名称変更。
- 商品を企画・開発し、流通活動を行う能力と態度を育てる「商品開発」を新設するとともに、「ビジネス経済応用」において起業の手續を学ぶ項目及び新たなビジネスや地域産業の振興方策を考案させる内容を充実。
- 会計情報を経営に活用する能力を育成するため、「会計」を「財務会計Ⅰ」、「会計実務」を「財務会計Ⅱ」に名称変更し、内容を充実するとともに、「管理会計」を新設。
- 教科の目標に、ビジネスの諸活動を倫理観をもって行い、経済社会の発展を図る能力と態度を育てることを明記。
- 「ビジネス基礎」において、卸売・小売業等に従事する者に求められる職業倫理、「経済活動と法」において法令を遵守して企業活動を行うことの重要性など、職業人としての倫理観や遵法精神を育てる内容を充実。